

# さらに「安心」「信頼」して いただくために

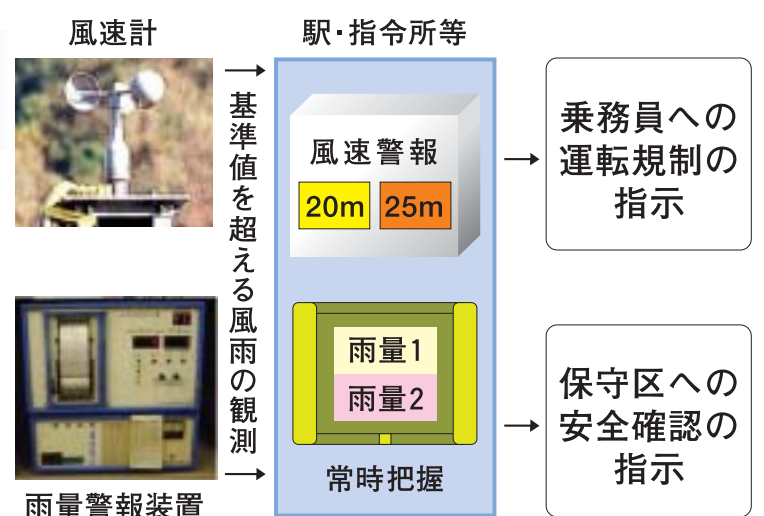
## vol.19 風雨時の 安全運行のしくみ

強風、降雨に対して安全を確保する観点から、風速や雨量が一定の基準に達した時に速度規制や運転見合わせを行っています。

あわせて、風速計を増設するなどの観測体制の充実も図っています。

### 風雨時の安全確保のしくみ

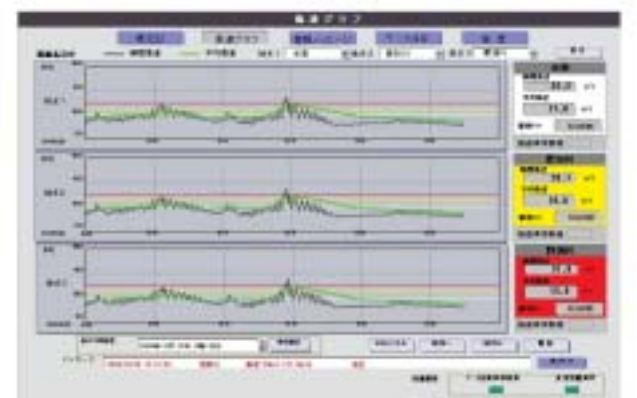
駅や指令所では風速・雨量を常時把握し、災害が発生する恐れがある場合、運転規制を乗務員に、安全確認を保守区に指示します。



### 具体的な観測方法等

#### (1) 強風

- ・橋梁など風の強い場所に風速計を設置し、瞬間風速と風速の推移を観測しています。
- ・風速計の増設に加え、風速表示装置の導入を進め、風速およびその変化のきめ細かい把握に努めています。



風速表示装置イメージ(風速グラフ)

#### (2) 降雨

- ・主要駅に雨量計を設置し、1時間雨量のほかに、降り始めからの累積雨量を測定しています。
- ・主な河川の橋梁には量水標を設置し、水位を測定しています。



量水標